

都市整備

花小金井駅北口、南口などの駅周辺の整備を

華表 曉議員(共産) 駅北口整備事業の進捗状況は、市民の声をどう反映させるのか。駅周辺の自転車駐車場の利用度は、駅東側に無料自転車駐車場がないのはなぜか。多摩湖自転車道の安全のため、混雑する朝・夕方に歩行者と自転車の通行を区分させることを都に要請できないか。

市長 順調に進捗している。説明会等で意見をまとめている。利用率は無料駐車場が100%、有料駐車場が56%である。有料無料の設定は地域ごとに行っているものではなく、設置は難しい。共用を考慮した施設であり、区分は困難と聞いている。

花小金井駅北口都市基盤整備事業

津本裕子議員(公明) 市民の関心も高いと思うが、市民に開かれた事業となっているか。東部市民センターと花小金井図書館の移転が予定されているが、リニューアルに当たり、利用者の声は生かされるのか。若い世代にも魅力あるまちづくりをすべきと思うがどうか。

この地域をモデル地区として、たばこのばい捨て禁止地区に指定することは可能か。市長 説明会等を通じて意見をもらうことに努めてきた。要望を聞いていきたい。快適に整備することで、再生できる期待している。マナーの啓発により、ばい捨て行為に対するモラル向上を

目指すという考えであるため、禁止地区の指定は考えていない。

花小金井駅北口の集合住宅を「環境共生住宅」にしよう

住田豊子議員(緑ネ) 環境共生住宅とは、地球環境保全の観点から配慮され、周辺環境と調和し、健康で快適に生活できるような工夫された住宅等をいう。

花小金井駅北口に建設される集合住宅に、屋上緑化や雨水利用等を取り入れられないか。市内の住宅づくりに環境共生住宅を取り入れてはどうか。市長 北口の集合住宅は、公募による民間事業者が建設するが、都市公園としては、環境共生住宅はまだ広く一般に普及している状況にないため、今回の事業者の公募条件とすることは考えていないと聞いている。

鷹の台駅をだれにも優しい駅に改善するために

木村まゆみ議員(共産) 鷹の台駅の改善、特に公園側への改札口新設は市民からの要望が強いが、どう受けとめているか。3月定例会以降、西武鉄道との協議の進捗状況はどうか。橋上駅舎などの大規模な改修と、公園側への改札口新設とそれぞれの費用の概算は、また補助金や負担の割合はどうか。市長 鉄道事業者に伝えたい。構内のバリアフリー化は検討しているが、東口設置は検討していないと聞いている。バリアフリー化の補助金等

の負担割合は、国・地方公共団体・鉄道事業者が3分の1ずつである。東口の設置には国の補助は見込めず、市から要望する場合は相応の負担が必要と聞いている。

秋山駅にエスカレーター・エレベーターの設置を

加藤俊彦議員(公明) 東村山市と共同で、西武鉄道に強く設置を働きかけてほしいが、これまでの経緯と今後の進展は、財政負担はどのようになるのか。設置をできるだけ早めるよう、働きかけてほしいがどうか。市長 平成12年3月に西武鉄道に要望した経緯があり、今後とも設置を要望していく。駅が所在する東村山市が負担するものと考えている。早期の整備を、東村山市と西武鉄道に要望していきたい。

公共交通としてのバス路線の見直し

原 邦彦議員(公明) 公共バスの路線について、見直しを行う必要があると思うがどうか。路線の見直しや新規・廃止については、どうなっているか。大沼都営住宅地域について、バス事業者との協議の状況は、小平駅南口から昭和病院へのバス路線を増発してほしいという要望があるがどうか。市長 バス事業者と協議を行う必要性が大きいと考えている。小平市バス連絡協議会で協議を行ってほしい。

都方針の府中街道と西武拝島線の立体交差

鴨打喜久男議員(政和) 府中街道と西武拝島線の立体交差を鉄道高架で行くと都から説明を受けたとのことだが、なぜ高架になったのか。鉄道の地下化

が妥当と思うがどうか。基本構想図を示せないか。地域住民の意見をどのように方法で協議したのか。一方的調査を行う旨を聞いている。今後の課題と受けとめる。

昨年の議会で市長は、昭和病院へのコースはコミュニティバスの運行とは別に検討を進めたいと答弁したが、検討状況は、住民の立場からの路線見直しや乗り合いタクシー等の検討を提案したいがどうか。市長 7月中旬に国に路線の許可申請を行い、平成16年1月に運行開始予定である。小平市バス連絡協議会で、市と民間バス事業者で検討する。現時点では報告書の試行運行ルートを進めていきたい。西武バスからは、小平駅北口から昭和病院への路線について調査を行う旨を聞いている。今後の課題と受けとめる。

公共バスから、見直しを行う必要があると思うがどうか。路線の見直しや新規・廃止については、どうなっているか。大沼都営住宅地域について、バス事業者との協議の状況は、小平駅南口から昭和病院へのバス路線を増発してほしいという要望があるがどうか。市長 バス事業者と協議を行う必要性が大きいと考えている。小平市バス連絡協議会で協議を行ってほしい。

西武バスから、路線確保の調査を行うと聞いている。増便の予定はないと聞いているが、引き続き協議していく。第一種住居専用地域の建ぺい率・容積率を緩和すべきと考えるがどうか。緩和の波及効果として、産業活性化や税収にどうなるかと思うがどうか。市長 一定のルールづくりについて検討していきたい。建ぺい率等は都市基盤整備

にあわせ段階的に緩和している。都市施設の整備状況を踏まえ検討するが、一律に緩和する考えはない。波及効果は考えられるが、都市計画の基本理念を踏まえて対応していきたい。

御幸町の東西方向の通路の浅倉成樹議員(公明) 御幸町で東西方向に移動する際、歩行者は五日市街道を横断して玉川上水遊歩道を通るしかない。喜平橋から小金井橋の区間の五日市街道上り路線への歩道新設計画の状況はどうか。閑野用水を遊歩道にする計画の現状と、将来の見通しは、都民銀行小金井グラウンド跡地の宅地開発計画に伴い、東

国分寺駅前には行政サービスコーナーの設置を橋本久雄議員(緑ネ) 国分寺駅を利用する市民は1日2万人を超えると考えられる。行政サービスも生活実態に合わせていく必要があると考える。国分寺駅を利用する小平市民の1日の人数は、国分寺駅前にサービスコーナーの設置を検討できないか。公の施設の区域外設置について、どう考えるか。市長 把握していない。コストがかさむことから、検討する考えはない。例として、小平市が所有する八ヶ岳山荘がある。

国分寺市立本多図書館の利用を可能に橋本久雄議員(緑ネ) 上水本町や上水南町の人は生活圏が小金井市や国分寺市にまたがっている。すぐ近くの公共施設が他市だから使えないというのは残念なこと、個々の実態に合った広域行政が必要と考える。多摩六都府で行っている図書館の相互利用を本多図書館にも拡大する考えはあるか。市内にある千代田区のスポーツ施設について、どのような協議が行われたのか。教育長 相互にメリットがあることが必要と考えており、現在のところ、考えていない。

最終的に、いっころ方向を出す考えか。集会施設も含めて検討してほしいとの声があるがどうか。市長 本年度から関係係局での検討を進めていく。検討の対象としては含まれてくると考えている。現時点での具体的な建てかえの時期は未定である。集会機能も含めて、多目的活用について検討していきたい。

リサイクルセンター西側広場の整備加藤俊彦議員(公明) この広場は木片チップが一面にまかれて歩きにくいなど、利用しづらくなっているが、位置づけや使われ方はどうなっているか。木片チップの除去など、きちんと整備し、多くの市民が利用できるようにできないか。広場の利用にはさまざまな規制があるが、見直す考えは。市長 リサイクルセンター施設の建てかえ・増築用地として確保しており、新たな施設の建設までの間、可能な範囲で周辺住民に利用してもらっている。ベンチ等の修繕やチップ散布の位置など工夫していきたい。球技での利用は、施設や設備の面から引き続き禁止したい。

仲町公民館の建てかえ原 邦彦議員(公明) 仲町公民館の建てかえについて、昨年12月の議会では「建てかえの必要性は認識している。周辺施設とあわせ整備検討を開始すべく準備を進める。」とのことであった。その後の状況は、周辺施設として、仲町図書館も含む検討をしていく考えか。

